

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3197回例会 (平成30年3月7日・水)

今週のプログラム

3月7日(水) ゲストスピーチ
「どうすれば職場環境が整うのか
—島根大学式働き方タイプ診断の開発から—」
国立大学法人島根大学 人間科学部 教授
島根大学 こころとそだちの相談センター センター長
いわみやけいこ
岩宮恵子氏

次週のプログラム

3月14日(水) ゲストスピーチ
「島根大学ユネスコチェア「地球環境災害軽減」」
国立大学法人島根大学大学院
総合理工学研究科 教授 わん はつ ぶ
汪 発武氏

誕生月

永通 烈志会員 3日 望戸 圭一会員 5日
立石 仁司会員 12日 長野 真久会員 14日
辻 謙次会員 28日 波多野秀明会員 31日

出席100%賞

古瀬 誠会員 17年 小村 光寛会員 15年
谷口 正人会員 4年

2018年(平成30年)3月の予定

3月7日(水) 定例理事会
※ 3月21日(水) 春分の日のため例会なし

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
3月8日(木)	平 田	ホテルほり江
3月13日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
3月14日(水)	大 社	出雲商工会内事務局(大社町杵築南1344)
3月19日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
3月22日(木)	米 子 中央	ANAクラウンプラザホテル米子
3月22日(木)	松 江 東	ホテル一畑
3月28日(水)	米 子 東	ANAクラウンプラザホテル米子
3月29日(木)	平 田	ホテルほり江
4月3日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
4月9日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
4月9日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
4月10日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
4月17日(火)	境 港	Asian Resort Dining 嫺國
4月18日(水)	米 子 東	ANAクラウンプラザホテル米子
4月24日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく



本日のエレクトーン 糸川恵美子 さん

第3196回例会記録

平成30年2月28日(水・晴れのち曇り)

会員数 68名
出席者数 45名
欠席者数 23名
出席率 72.58% (出席免除会員含む)
前々回補正 89.06% (出席免除会員含む)

■ビジター なし

■メーカーキャップ 今井、紀野(松江東)
後藤、櫻井、立石、中島、廣江、藤本、舟越、松井(IM)
勝部治、古瀬(家族交流会)

会務報告

伊原会長

- ゲストスピーカー紹介
松江歴史館学芸係 主幹 学芸員 西島太郎様 (にしじま たろう)
- 家族交流 宍道湖の幸を食べる会参加報告

森岡幹事

- ロータリーカードビデオ上映。
- 2月に頂きましたポリオプラス寄付につきましては3月にまとめて送金いたします。
クラブでの預かりの領収を本日ボックスにいれております。
財団から入金明細が届き次第お渡ししますのでそれまで保管してください。

●ロータリーレート変更のお知らせ

3月1日より1ドル108円(現行110円)

●次週3月7日(水)例会終了後、定例理事会開催

●植樹のご案内

3月6日(火)午後1時~ 茶臼山
ソメイヨシノ10本、ヤブツバキ10本
松江森林組合、大庭公民館の皆さんと行います
参加希望の方は幹事まで。

委員会報告

- クラブ管理運営 親睦・出席委員会 勝部治委員長 出席報告
- 勝部治会員より宍道湖の幸を食べる会参加お礼
- 乾会員より4月・5月スピーチ予定について

スピーチ

「堀尾吉晴にとっての本能寺の変」

松江歴史館学芸係 主幹 学芸員 にしじま たろう 西島太郎氏



ニコニコ箱

15,000 円

伊原、紀野、永通（ゲストスピーカー松江歴史館学芸係主幹 学芸員 西島太郎様のスピーチに期待して。）

乾（西島さんお世話になります。）

谷口博（①西島さんのスピーチに期待して。②拙文掲載。）

西村（昨日、長男夫婦に第二子として長女が無事に誕生しました。里帰り出産でしたので、実家である堀江会員にはたいへんお世話になり感謝です。元気で明るい娘に

育ってくれるよう祈っています。）

堀江（西村家に嫁いだ長女が昨日2月27日、日赤病院で第二子（女兒）を無事出産しました。健やかな成長を願っています。）

福田（先日拙宅での会ではにぎやかにして頂き有難うございました。）

内海（先日の「宍道湖の幸を食べる会」では夫婦で参加し、福田会員、また御家族の皆様には大変お世話になり有難うございました。今年もとても美味しかったです。）

小村（福田先生、今年もおいしい料理、たんのうしました。ありがとうございます。）

勝部治（先日は宍道湖の幸を食べる会では、福田会員には大変お世話になりありがとうございました。日本一「ゼイタク」な料理を食べる事が出来、大変良かったです。）

中村（宍道湖の幸を食べる会では福田会員にたいへんお世話になりました。）

森岡（福田先生 宍道湖の幸を食べる会 大変お世話になりました。）

横戸（福田会員さんには宍道湖の幸こっそっお一よばれしてしまいだんだんしごくでした。）

ベストメッセージ賞：西村 康会員
司会 杉原有副会場監督



ひとこと
随想

磯田道史氏の礼状



いぬい 乾 たか あき 乾 隆 明

論文や著作の贈呈を受けたときのお礼状の書き方は難しいものですね。

私程度の頭でも面白く読めて理解ができる著作であれば、すぐれた箇所をそれなりに賞賛しつつ、心よりのお礼を申し述べる事が出来ます。難しく、あまり読む気が起こらず、面白くない著作には「後日じっくりと拝読いたしまして…」などと逃げる様にしています。

松江開府400年を契機に、今日までの短期間に、松江の歴史に係る報告や論文は200本を越えました。これらは『松江市ふるさと文庫』『松江歴史叢書』『松江城調査研究収録』に収録して刊行しています。

その中の一つで、松江藩の財政について私が調査研究した「松江藩の財政危機を救え」は、増補改訂版を出すほどよく売れて、お陰様で様々な論文や報告に引用して頂きました。

「武士の家計簿」「殿様の通信簿」など面白い名

著を連発しておられる、磯田道史先生の著作から引用させて頂いたお礼に、拙著を謹呈したところ、次のような礼状が届きました。深く読まれた上での内容で「ベタ褒め」に近い読後感に、私は舞い上がるような気分になりました。

「拝復。お手紙ならびに御著書も拝読し、一読三嘆。学術的に素晴らしい論考と敬服いたします。学界のほうでも徂徠学派の経世学の研究は必ずしも充分でないのは、乾様の感じられている通りです。

日本国内の文献、特に写本の集積から、私は徂徠学の経済学の現実藩政への影響の大きさを感じ、研究しようと思っています。乾様のお仕事も参考にさせて下さい。また、色々とお教示願えればと存じます。敬具

ありがとうございました 東京都南青山 磯田道史

（歴史研究）